



シャレードの美しさは、ムダのないシンプルな美しさ。ヨーロ

のスタイリングは、「5 m² カー」としての有用性を考え抜いて生まれました。ひとつクラス上の車と同じ室内スペースを確保しながら、ボディは前後を切りつめターン-around typeになっているのもそのあらわれです。前部をカットできたのは、FF 横置き式を採用したからです。後部はトランクルームを内蔵しました。

リヤシートのうしろにはゴルフバッグがすっぽりと2つも入る充分なスペースがあります。こうすることで、ボディのぜい肉がとれ、そのぶんだけボディは軽くてすむわけです。エンジンの排気量も小さくてよいし、ドライバビリティの点でも、燃費の点でも有利です。また、側面が豊かにふくらんだ タンブルホームは、安全性と室内の幅をゆったりと確保するため。フロント